科目名 (科目番号)	理学療法セミナーⅢ (時間割参照)	教員名	小林聖美・他	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				授業形態	演習	オフィスアワー	火6・A316研究室(小林)	

授業概要	①このセミナーのなかで、年度末に実施される評価実習に向けた準備を進めます。評価実習に実務上必要な手続きについての説明や、書類についての説明などもこの時間に行われます。 ②国家試験問題を材料として評価実習さらには総合臨床実習に必要な基礎知識を確認する時間を設けます。 臨床能力の基礎となる知識を整理する場として下さい。 ③教員や上級生・下級生との交流の時間を設けます。
目的・目標	目的:①評価実習に向けた準備をする②専門職としての基礎知識の整理をする③交流・情報交換の機会にコミュニケーションの力を磨いて下さい。 目標:理学療法臨床で必要となる知識の整理、実践力および総合的な判断力を養うこと。
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。

授業計画

回	授業項目	到達目標・学習内容
1	評価実習オリエンテーション	到達目標:評価実習の際に必要な手続きや書類作成方法を理解する。 学習内容:評価実習の成績、デイリー・症例ノートや記録の書き方、個人調書の作成について
2	実習前マナー講座	到達目標:社会人として必要なマナーを理解する。 学習内容:外部講師によるマナーや身だしなみについての講座
3	実習指導者会議について	到達目標:実習施設、臨床実習指導者との情報交換について理解する。 学習内容:評価実習に必要な情報収集、評価実習に向けた体調管理の方法
4	ハラスメントの予防と対応	到達目標:ハラスメントとは何かを理解し、実習にて予防・対応できるようにする。 学習内容:ハラスメントについて、またその予防・対応方法について学ぶ。
5	個人情報の管理について	到達目標:評価実習における個人情報管理の重要性について理解する。 学習内容:SNSの扱いなど具体的例から個人情報管理の方法について学ぶ。
6	自己管理、その他	到達目標:評価実習におけるメンタルヘルスを含む自己管理の重要性について理解する。 学習内容:自己管理の方法について、その他(交通手段・宿泊施設についての説明など)
7	OSCE (1)	到達目標:OSCEの課題・実施に関する留意点を理解する。 学習内容:OSCEの課題について、その方法、注意点について学ぶ。
8	OSCE (2)	到達目標:OSCEの課題・実施に関する留意点を理解する。 学習内容:OSCEの課題について、その方法、注意点について学ぶ。
9	OSCE (3)	到達目標:OSCEの課題・実施に関する留意点を理解する。 学習内容:OSCEの課題について、その方法、注意点について学ぶ。
10	基礎医学科目・臨床医学科目の知識の確認と演習	国家試験問題を題材としたグループ学習(4)
11	専門基礎科目の 知識の確認と演習	国家試験問題を題材としたグループ学習(5)
12	専門科目の 知識の確認と演習	国家試験問題を題材としたグループ学習(6)
13	理学療法学科における学びと将来の展望	到達目標:教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容:学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する
14	理学療法学科における学びと将来の展望	到達目標:教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容:学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する
15	理学療法学科における学びと将来の展望	到達目標:教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容:学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する

成績評価の方法・基準	中間試験(40%)、期末試験(40%)、指示された手続きに基づく提出すべき書類(20%)		
教科書	『臨床実習の手引き』『臨床実習報告書』『クエスチョン・バンク理学療法士』を入手してもらう予定(授業で説明する)	理学療法学科教員(編)	授業で配布
参考図書	授業のなかで随時紹介する		
教員からのメッセージ	授業日程は随時変更になることがあります、事前に掲示や通知しますので注意して下さい。分からないことや疑問点は必ず担当教員に質問して確認して下さい。また、欠席した場合には、後で内容を確認するようにして下さい。病院や施設にて勤務経験のある理学療法士がこの授業を担当します. オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。オンラインの場合には変更内容を周知します。		

科目名 (科目番号)	()	教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		

授業概要	
目的・目標	
準備学習	

授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		

成績評価の方法・基準			
教科書			
参考図書			
教員からのメッセージ			

科目名 (科目番号)	()	教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		

授業概要	
目的・目標	
準備学習	

	回	授業項目	到達目標・学習内容
授業計画	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		

	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		
成績評価の方法・基準			
教科書			
参考図書			
教員からのメッセージ			

<table>
<tr><td rowspan="3">科目名
(科目番号)</td><td rowspan="3">()</td><td rowspan="3">教員名</td><td rowspan="3"></td><td>学科等</td><td></td><td></td><td>履修年次</td><td></td></tr>
<tr><td>曜日・時限等</td><td colspan="2">時間割表参照</td><td>単位数</td><td></td></tr>
<tr><td>授業形態</td><td></td><td>オフィスアワー</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>授業概要</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td>目的・目標</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td>準備学習</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">授業計画</td><td colspan="2">授業項目</td><td colspan="6">到達目標・学習内容</td></tr>
<tr><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td>成績評価の方法・基準</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td>教科書</td><td colspan="2"></td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>参考図書</td><td colspan="2"></td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>教員からのメッセージ</td><td colspan="8"></td></tr>
</table>